

日本史授業プリント近代2 2 (094) 明治文化 (3)

2年 組 番

文明開化(功利主義)→自由民権(天賦人權論)→ナショナリズム [→日清戦争→日露戦争→]

近代文学(小説)

[I] 啓蒙期(明治初～10年代)

- 1 戯作文学…勤善懲悪・滑稽など <例> 2 仮名垣魯文 『安愚楽鍋』 『西洋道中膝栗毛』
- 4 翻訳小説…西洋文学の翻案 <例> 『花柳春話』 『八十日間世界一周』 『自由太刀余波鋭鋒』
- 5 政治小説…民権論など <例> 矢野竜溪 『経国美談』、末広鉄腸 『雪中梅』、東海散士 『佳人之奇遇』

[II] 6 _____ 主義(明治18年[1885]～20年代)…人間の内面・世相をあるがままに ⇄ 戯作

7 坪内逍遙(東京専門学校)が 8 小説神髓 で主張(1885)

… 作品: 『9 当世書生気質』 『桐一葉』 雑誌 『早稲田文学』 (ツルゲーネフ 『獵人日記』 の訳)

<例> 10 _____ 『11 浮雲』 (12 言文一致体の先駆 「だ」調)、 『あひびき』

13 山田美妙 『14 夏木立』 (「です」調)

15 尾崎紅葉 『16 金色夜叉』 『多情多恨』

紅露時代 (「である」調)

17 硯友社結成…同人誌 『18 我楽多文庫』

<例> 石橋思案 『乙女心』、巖谷小波(童話)、

広津柳浪 『黒蜥蜴』

19 幸田露伴 『20 五重塔』 『運命』…理想主義的作風

[III] 21 浪漫(ロマン)主義(日清戦争[1894]前後)…中心人間の感情面を重視 伝統からの解放

雑誌 『22 文学界』 ☆ 23 北村透谷…評論家 恋愛至上主義 評論 『厭世詩家と女性』

<例> 24 _____ 『25 舞姫』 『即興詩人』 26 樋口一葉 『27 たけくらべ』 『にごりえ』

28 徳富(富)蘆花 『29 不如帰』 『自然と人生』 30 泉鏡花 『31 高野聖』

[IV] 32 _____ 主義(日露戦争[1904]前後)…人間社会の暗い現実を客観的に

※フランス(<例>ゾラ)・ロシアの影響→日本では「33 私小説」へ

<例> 34 _____ 『35 _____』

36 田山花袋 『37 蒲団』 『田舎教師』

38 国木田独步 『武蔵野』 『牛肉と馬鈴薯』 39 長塚節 『土』

40 徳田秋声 『41 徴』 『あらくれ』 41 正宗白鳥 『何処へ』

[V] 42 反自然主義(明治末期以降)

43 _____ …44 余裕派 『45 吾輩は猫である』

『坊っちゃん』 『草枕』 『46 ころ』

47 森鷗外…48 歴史小説 『雁』 『阿部一族』 『高瀬舟』

近代文学(詩歌)

- [A] 49 _____ … 『50新体詩抄』(1882)「西洋ノ風ニ模倣」 「明治ノ歌ハ、明治ノ歌ナルベシ」
<例>51森鷗外『於母影』(訳詩集 1889) 52島崎藤村『53 _____』(1897) 54土井晩翠『55天地有情』
→56浪漫派…雑誌『57 _____』(1901~08)の隆盛 「58明星派」 (1899 「荒城の月」など)
59与謝野鉄幹・60与謝野晶子(『61みだれ髪』1901)、北原白秋ら
→62象徴詩…言葉と感性を直接結ぶ ポードレール(仏)らの影響
<例>63上田敏『64海潮音』(訳詩集 1905) 65北原白秋『66邪宗門』(1909)
すまさだきゆうきん 薄田泣菫『白羊宮』(1906) かんぼらありあけ 蒲原有明『有明集』(訳詩集 1908)
67自然主義 <例> 68 _____ … 『69一握の砂』(1910) 『70悲しき玩具』(1912)
評論『71時代閉塞の現状』(1910) ※大逆事件に共感

[B] 72 _____ の活動…俳句と短歌の革新運動 松山で句誌『73 _____』

※和歌論『74歌よみに与ふる書』 隨筆『75病牀六尺』

後継 <俳句>→75高浜虚子…写生を主唱 東京で『ホトトギス』発行

<短歌>→76伊藤左千夫…歌誌『77アララギ』を創刊 ※小説『野菊の墓』

近代演劇と音楽

歌舞伎 78河竹黙阿弥・福地校痴(福地源一郎)の新作…79散切狂言(断髪)、80活歴物(写実的な時代物) 他

団菊左時代…79歌舞伎座・81新富座で活躍

… 九代目80市川団十郎・五代目81尾上菊五郎・初代82市川左團次

83岡本綺堂(『修善寺物語』『番町皿屋敷』)、84坪内逍遙(『桐一葉』)ら劇作家

85演劇改良運動…欧化主義の影響 86末松謙澄ら 女形の廃止など

86士芝居(書生芝居)…日清戦争前後から 民権運動をテーマに

<例>87 _____ … 「88オツペケペー節」が人気

権利幸福きらいな人に 自由湯をば飲ませたい オツペケペー オツペケペッポー ペッポッポー
堅い上下角とれて マンテルズボンに人力車 いきな東髪ボンネット貴女に紳士の扮装で
外部の飾りはよいけれど 政治の思想が欠乏だ 天地の真理がわからない 心に自由の種をまけ

→89新派劇…大衆的な現代劇 旧派劇(=歌舞伎)に対抗 『金色夜叉』『不如帰』などを脚色

90新劇…日露戦争後から 西洋の近代劇(<例>イプセン、シェークスピア)を上演

{ 91文芸協会(1906)…92坪内逍遙・93島村抱月が結成 94 _____

{ 95自由劇場(1909)…96小山内薫・二代目97市川左團次結成 … 「人形の家」のノラ等

【時代順問題に挑戦】<<げオリジナル>

I 破戒 II 小説神髓 III 舞姫

文明開化(功利主義)→自由民権(天賦人權論)→ナショナリズム [→日清戦争→日露戦争→]

近代文学(小説)

[I] 啓蒙期(明治初～10年代)

- 1 **戯作文学**…勤善懲悪・滑稽など <例>2 **仮名垣魯文** 『**安愚楽鍋**』 『西洋道中膝栗毛』
- 4 **翻訳小説**…西洋文学の翻案 <例> 『花柳春話』 『八十日間世界一周』 『自由太刀余波鋭鋒』
- 5 **政治小説**…民権論など <例> 矢野竜溪 『経国美談』、末広鉄腸 『雪中梅』、東海散士 『佳人之奇遇』

[II] 6 **写实主義**(明治18年[1885]～20年代)…人間の内面・世相をあるがままに ⇄ 戯作

7 **坪内逍遙**(東京専門学校)が『8 **小説神髓**』で主張(1885)

…作品: 『9 **当世書生気質**』 『桐一葉』 雑誌『早稲田文学』 (ツルゲーネフ『**獵人日記**』の訳)

<例>10 **二葉亭四迷** 『11 **浮雲**』 (12 言文一致体の先駆 「だ」調)、『あひびき』

13 **山田美妙** 『14 **夏木立**』(「です」調)

15 **尾崎紅葉** 『16 **金色夜叉**』 『多情多恨』

紅露時代

(「である」調)

17 **鏡友社** 結成…同人誌 『18 **我楽多文庫**』

<例>石橋思案 『乙女心』、**巖谷小波**(童話)、

広津柳浪 『**黒蜥蜴**』

19 **幸田露伴** 『20 **五重塔**』 『運命』…理想主義的作風

[III] 21 **浪漫(ロマン)主義**(日清戦争[1894]前後)…中心人間の感情面を重視 伝統からの解放

雑誌『22 **文学界**』 ☆23 **北村透谷**…評論家 恋愛至上主義 評論『**厭世詩家と女性**』

<例>24 **森鷗外** 『25 **無姫**』 『即興詩人』 26 **樋口一葉** 『27 **たけくらべ**』 『にごりえ』

28 **徳富(富)蘆花** 『29 **不如帰**』 『自然と人生』 30 **泉鏡花** 『31 **高野聖**』

[IV] 32 **自然主義**(日露戦争[1904]前後)…人間社会の暗い現実を客観的に

※フランス(<例>ゾラ)・ロシアの影響→日本では「33 **私小説**」へ

<例>34 **島崎藤村** 『35 **破戒**』

36 **田山花袋** 『37 **蒲団**』 『田舎教師』

38 **国木田独步** 『**武蔵野**』 『牛肉と馬鈴薯』 39 **長塚節** 『**土**』

40 **徳田秋声** 『**徼**』 『あらくれ』 41 **正宗白鳥** 『**何処へ**』

[V] 42 **反自然主義**(明治末期以降)

43 **夏目漱石** …44 **余裕派** 『45 **吾輩は猫である**』

『坊っちゃん』 『草枕』 『46 **こころ**』

47 **森鷗外**…48 **歴史小説** 『**雁**』 『**阿部一族**』 『**高瀬舟**』

近代文学(詩歌)

[A] 49 新体詩 …『50 新体詩抄』(1882)「西洋ノ風ニ模倣」「明治ノ歌ハ、明治ノ歌ナルベシ」

<例>51 森鷗外『於母影』(訳詩集 1889) 52 島崎藤村『53 若菜集』(1897) 54 土井晩翠『55 天地有情』
→56 浪漫派…雑誌『57 明星』(1901~08)の隆盛 「58 明星派」 (1899 「荒城の月」など)

59 与謝野鉄幹・60 与謝野晶子(『61 みだれ髪』1901)、北原白秋ら

→62 象徴詩…言葉と感性を直接結ぶ ポードレル(仏)らの影響

<例>63 上田敏『64 海潮音』(訳詩集 1905) 65 北原白秋『66 邪宗門』(1909)

薄田泣菫『白羊宮』(1906) 蒲原有明『有明集』(訳詩集 1908)

67 自然主義 <例> 68 石川啄木 …『69 一握の砂』(1910)『70 悲しき玩具』(1912)

評論『71 時代閉塞の現状』(1910) ※大逆事件に共感

[B] 72 正岡子規 の活動…俳句と短歌の革新運動 松山で句誌『73 ホトトギス』

※和歌論『74 歌よみに与ふる書』 隨筆『病牀六尺』

後継 <俳句>→75 高浜虚子…写生を主唱 東京で『ホトトギス』発行

<短歌>→76 伊藤左千夫…歌誌『77 アララギ』を創刊 ※小説『野菊の墓』

近代演劇と音楽

歌舞伎 78 河竹黙阿弥・福地桜痴(福地源一郎)の新作…散切狂言(断髪)、活歴物(写実的な時代物) 他

団菊左時代…79 歌舞伎座・新富座で活躍

… 九代目 80 市川団十郎・五代目 81 尾上菊五郎・初代 82 市川左團次

83 岡本綺堂(『修善寺物語』『番町皿屋敷』)、84 坪内逍遙(『桐一葉』)ら劇作家

85 演劇改良運動…欧化主義の影響 末松謙澄ら 女形の廃止など

86 壮士芝居(書生芝居)…日清戦争前後から 民権運動をテーマに

<例>87 川上音二郎 …「88 オツペケペー節」が人気

権利幸福きらいな人に 自由湯をば飲ませたい オツペケペー オツペケペッポー ペッポッポー
堅い上下角とれて マンテルズボンに人力車 いきな髪 ポンネット貴女に紳士の扮装で
外部の飾りはよいけれど 政治の思想が欠乏だ 天地の真理がわからない 心に自由の種をまけ

→89 新派劇…大衆的な現代劇 旧派劇(=歌舞伎)に対抗 『金色夜叉』『不如帰』などを脚色

90 新劇…日露戦争後から 西洋の近代劇(<例>イプセン、シェークスピア)を上演

{ 91 文芸協会(1906)…92 坪内逍遙・93 島村抱月が結成 94 松井須磨子

{ 95 自由劇場(1909)…96 小山内薫・二代目 97 市川左團次が結成 …「人形の家」のノラ等

【時代順問題に挑戦】<<げオリジナル>>

I ③破戒 II ①小説神髓 III ②舞姫